

岸野 雅人

高橋 綾夫

角谷 勉

佐藤 守正

南雲 正

文教施設整備について異論のある私が、24年度予算に反対しなかったのは、足かけ4年に亘る『周知と浸透』のためです。

ここでの約6億円の事業費増額は、これまでの『周知と浸透』の大きな変更です。しかるに、主権者たる町民に必要な説明がなされない。議会議員は、町長と行政の代弁者ではなく、町民の声の代弁者。これが賛成できない第一の理由。

一方、継続事業費約38億円で達成できそうな提案も8月6日の議員協議会でされている。本体工事はスリム化し、ゼネコンによる一般競争入札。分離した周辺工事は、従来通りの指名競争入札にする。現段階で『時間をかけず、効果的で現実的な考え方』だと思うが、前回と同じ内容の提案がされた。これが賛成できない第二の理由。

町民不在の町政とならぬよう、『急がば回れ』であります。プロセスを踏んだ、現実的で建設的な提案を待つところです。

中学校の早期の建て替えを、私も願っております。

わが町の最高規格である「まちづくり基本条例」には「町づくり」に関する情報の提供と、それを町民に分り易く説明する責務を有することが明記されています。

今回の統合文教施設の建設は50年に一度の、「まちづくり」の根幹をなす大事業です。その大事業の大型補正予算案を町民に全く説明も無いままに、議会で賛否を問う事自体が条例違反であり、町民を無視した行為だと思います。

ましてや7月31日の臨時議会で否決され、議員から町民に対する説明不足を指摘されたにもかかわらず、町民への説明も無いどころか、否決された補正案を再度議会へ提出するのは、議会をも軽視した行為です。

まずは町民に、入札が不調に終わったことの原因説明と補正予算の必要性を説明したうえで議会にはかるべきです。

明らかな条例違反で提出された本補正予算案は、住民の代表として、議会制民主主義の議員として反対致します。

「まちづくり基本条例」は自治の基本を定める最高規格です。第7条には、「町は町政運営にあたって、公正の確保と透明性を図るために町民にわかりやすく説明する責務を有する」とあり、又、町長は湯沢町総合計画の重要施策の一つとして説明責任の向上をあげている。

さらに町長は、今年度の重要施策として、文教施設整備委員会の意見や提案を踏まえて、学校施設をつくるとしている。

その文教施設整備委員会の基本方針の一つに、総事業費は概算で38億円以内と、明記されている。

文教設備委員会は分科会を含め、計28回。その前段としての町民説明会町は12カ所で開催され、一貫して総事業費は概算で38億円以内と説明している。

文教施設整備委員会、保護者そして全町民へ、なぜ41億に、さらになぜ6億円を増額しなればならないのか、総事業費が41億円ならどのような選択肢があるのか等、説明責任が果たされていないので反対いたします。

各集落で説明した時、この事業の総経費は38億円だった。住民からは「そんな巨額、大きな借金をするが大丈夫か」との質問が出された。執行部の答弁は、「小学校と保育所の統合で浮くランニングコストが4〜5千万円、それで借金が返せる」ということだったので、安心した住民も沢山いたはずである。

それが41億になった。そのプラス3億円は校舎の使い勝手のため、子どものためにやむなしと思う町民もいただろう。

しかし今度のプラス6億円は、子ども達にとつてどういう意味があるのか。町民にとり、全く納得できない6億円である。

47億円と言えば町の総予算の7割という大金。41億円と決めた予算の中に事業を押し込むのが財政を担う者の責務である。

町長は、決まってから町民に説明すると言うが、それは町民を主権者とする考えではない。決める前に問うべきである。

校舎の耐震性は心配だが、強行は町民に大きな不信を残す。よって再考すべきである。

当地域の建築専門家2名による審査の結果、設計は適正であるとされ、また近隣の入札状況を勘案した10%程度の直接工事費の減額を元に戻すとのことであるが、(魚沼基幹病院は予定価格の86.7%で落札されている)施設の充実もなく、総事業費を47億円とする補正は、観光経済の不況が続くなか納税者の理解を得ることは難しい。

事業費41億円のまま、建築工事を本体、外構、解体、認定子ども園に分割し、本体工事は大手ゼネコンに一般競争入札で発注し施工費の節減を図り、その他の工事は町内業者に発注する方法に変更すれば、早急に施工業者が決まり、開校期限に間に合い、町内業者も参画できる。

「湯沢町まちづくり基本条例」の理念によれば、町は6億円増額の経緯と責任を納税者＝町民に対して説明する責任がある。

早急に6億円増額の経緯を町民に説明すべきであり、また発注方法の変更により増額は不要という観点から当補正予算に反対する。